



2026年2月期 決算短信(日本基準)(連結)

2026年4月14日

上場会社名 丸東産業株式会社

上場取引所 福

コード番号 7894 URL <https://www.marutosangyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菅原 正之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務本部本部長 (氏名) 加藤 博文

TEL 0942-73-3845

定時株主総会開催予定日 2026年5月22日

配当支払開始予定日

2026年5月25日

有価証券報告書提出予定日 2026年5月21日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年2月期の連結業績(2025年3月1日～2026年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期	18,775	4.0	420	25.2	527	30.4	638	115.7
2025年2月期	18,046	1.1	336	19.8	404	25.0	296	19.3

(注) 包括利益 2026年2月期 635百万円 (56.4%) 2025年2月期 406百万円 (28.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年2月期	402.53		6.6	2.8	2.2
2025年2月期	186.61		3.2	2.2	1.9

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年2月期	18,642	9,983	53.3	6,265.04
2025年2月期	18,409	9,414	50.9	5,907.81

(参考) 自己資本 2026年2月期 9,943百万円 2025年2月期 9,376百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年2月期	650	385	734	2,915
2025年2月期	1,235	512	805	3,396

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年2月期		0.00		40.00	40.00	63	21.4	0.7
2026年2月期		0.00		40.00	40.00	63	9.9	0.7
2027年2月期(予想)		0.00		40.00	40.00		19.0	

3. 2027年2月期の連結業績予想(2026年3月1日～2027年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,950	0.9	430	2.2	480	9.0	335	47.6	211.06

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) 丸東印刷株式会社

(注) 丸東印刷株式会社は、2025年9月1日付で当社を存続会社とする吸収合併により消滅しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年2月期	1,590,250 株	2025年2月期	1,590,250 株
期末自己株式数	2026年2月期	3,054 株	2025年2月期	3,039 株
期中平均株式数	2026年2月期	1,587,201 株	2025年2月期	1,587,214 株

(参考) 個別業績の概要

2026年2月期の個別業績 (2025年3月1日 ~ 2026年2月28日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期	17,245	4.8	392	71.7	484	2.1	774	87.7
2025年2月期	16,458	0.3	228	15.5	495	25.7	412	57.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期	488.00	
2025年2月期	259.97	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年2月期	17,566	9,178	52.2	5,782.82
2025年2月期	17,173	8,451	49.2	5,324.86

(参考) 自己資本 2026年2月期 9,178百万円 2025年2月期 8,451百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料のうち、将来の見通し及び計画に基づく予想は現時点で入手された情報に基づいて策定しております。実際の業績は今後さまざまな要因によりこれらの予想数値とは異なる結果となる可能性があります。本資料の予測に関する事項は [添付資料] の5ページ目を参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	14
(1) 役員の変動	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①当連結会計年度の経営成績

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減率(%)
売上高	18,046	18,775	4.0
営業利益	336	420	25.2
経常利益	404	527	30.4
親会社株主に帰属する当期純利益	296	638	115.7

当連結会計年度におけるわが国経済は、賃上げの進展や政府による物価負担軽減策を背景に、個人消費の持ち直しが見られるとともに、省力化・デジタル関連を中心とした設備投資が堅調に推移し、内需主導の緩やかな回復が続きました。

一方、当社子会社を有する東アジアにおいては、東アジア情勢を巡る先行き不透明感を背景に、需要は一部で弱含みで推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは安定供給を第一に、お客様のニーズに応える製品提案を通じて売上拡大を図り、事業活動を推進してまいりました。

営業面では、ストレスフリー「掴めるくん®」、乾燥剤フリー「吸湿くん®」、電子レンジ用包材「楽チンさん®」などの機能包材、「MARUTOエコプロダクツ（環境対応品）」、「MARUTOパッケージプロモーション（販売促進策）」の提案を行ってまいりました。また、3月にはイライラフリー「直進くん®」発売20周年、液体高速充填用フィルム「マルトップ®ML」発売35周年を迎え、既存製品の提案活動も強化いたしました。さらに、狭幅の袋にも対応できるストレスフリー「掴めるくん®γ（ガンマ）」、そして規格袋のサイズよりさらに大きなサイズの乾燥剤フリー「吸湿くん®」の2種類を開発し、様々なお客様のニーズに対応できるよう製品価値の向上に努め、原材料価格の高止まりに対する活動として価格改定にも継続的に取り組んでまいりました。

生産面では、原材料価格の上昇分に対応するため、コスト管理や生産プロセスの最適化を進めるとともに、協力会社と連携し、安定供給体制の強化に努めてまいりました。

また、第3四半期連結会計期間において、当社グループの経営資源の合理化及び効率化を図るため、完全子会社である丸東印刷株式会社を吸収合併いたしました。

この結果、売上高187億7千5百万円（前年同期比4.0%増）、損益面では、営業利益4億2千万円（前年同期比25.2%増）、経常利益5億2千7百万円（前年同期比30.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は投資有価証券を売却したことなどにより、6億3千8百万円（前年同期比115.7%増）となりました。

製品別の業績は次のとおりであります。

(複合フィルム)

当連結会計年度は、国内既存得意先の受注が増加したことや価格改定効果などにより、前連結会計年度に比べて売上高は9億8千9百万円増加し、134億5千1百万円（前期比7.9%増）となりました。

(単体フィルム)

当連結会計年度は、医薬品及び食品包装用フィルムなどの増加により、前連結会計年度に比べて売上高は1千5百万円増加し、11億7千5百万円（前期比1.3%増）となりました。

(容器)

当連結会計年度は、海外スーパー向け食品トレー及び食品容器の受注が減少したことなどにより、前連結会計年度に比べて売上高は3千7百万円減少し、14億3千1百万円（前期比2.6%減）となりました。

(そ の 他)

当連結会計年度は、海外向け機械が減少したことなどにより、前連結会計年度に比べて売上高は2億3千8百万円減少し、27億1千6百万円（前期比8.1%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末と比較して2億3千3百万円増加し、186億4千2百万円となりました。これは主に、当連結会計期間末日が金融機関の休日であったことに伴う電子記録債権及び売掛金の増加などによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して3億3千6百万円減少し、86億5千9百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少などによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して5億6千9百万円増加し、99億8千3百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加などによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,235	650
投資活動によるキャッシュ・フロー	△512	△385
財務活動によるキャッシュ・フロー	△805	△734
現金及び現金同等物期末残高	3,396	2,915

当連結会計年度における現金及び現金同等物の連結会計年度末残高は、期首残高より4億8千万円減少し、29億1千5百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローについては、主に棚卸資産の増加などにより、6億5千万円の増加(前連結会計年度比5億8千4百万円減)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローについては、主に有形固定資産の取得による支出により、3億8千5百万円の減少(前連結会計年度比1億2千7百万円増)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローについては、主に長期借入金返済による支出により、7億3千4百万円の減少(前連結会計年度比7千万円増)となりました。

キャッシュ・フロー関連指標推移

	2022年 2月期	2023年 2月期	2024年 2月期	2025年 2月期	2026年 2月期
自己資本比率 (%)	53.4	50.6	49.8	50.9	53.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	20.8	17.6	17.8	15.8	18.9
債務償還年数 (年)	1.5	5.1	4.1	2.7	4.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	74.6	33.4	45.0	34.9	17.5

自己資本比率 (%) : 自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率 (%) : 株式時価総額/総資産

債務償還年数 (年) : 有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー/利払い

(注) 1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数(自己株式控除後)により算出しております。

3. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

国内経済は、賃上げの進展や政府による物価負担軽減策を背景に、個人消費の持ち直しが見られるとともに、省力化・デジタル関連を中心とした設備投資が堅調に推移し、内需主導の緩やかな回復が続きました。

一方、当社子会社を有する東アジアにおいては、東アジア情勢を巡る先行き不透明感を背景に、需要は一部で弱含みとなっております。

また、中東情勢の緊迫化が長期化した場合には、原油価格の上昇と円安の進行が重なり、家計負担や企業コストの増加を通じて景気の下押し要因となる可能性があります。

このような状況の中で当社は、お客様第一主義を実践すると共に、より高い品質で、より迅速にお客様のニーズにお応えするべく、機能包材の拡販と製品の生産能力拡大に努めてまいります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を採用しておりますが、I F R S（国際会計基準）については、今後も制度動向等を注視し、適切に対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当連結会計年度 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,396,035	2,915,997
受取手形	534,852	367,898
電子記録債権	1,157,695	1,408,311
売掛金	3,306,565	3,696,728
商品及び製品	944,967	1,177,601
仕掛品	444,012	577,692
原材料及び貯蔵品	393,794	357,104
その他	142,209	496,764
貸倒引当金	△51,525	△37,861
流動資産合計	10,268,607	10,960,238
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,772,753	3,475,036
機械装置及び運搬具（純額）	1,286,490	1,275,620
土地	1,253,142	1,252,964
建設仮勘定	139,642	113,772
その他（純額）	278,027	213,434
有形固定資産合計	6,730,057	6,330,828
無形固定資産		
投資その他の資産	257,126	182,169
投資有価証券	1,039,861	1,025,672
退職給付に係る資産	85,811	95,026
その他	30,262	51,307
貸倒引当金	△2,052	△2,276
投資その他の資産合計	1,153,883	1,169,729
固定資産合計	8,141,068	7,682,726
資産合計	18,409,675	18,642,965

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当連結会計年度 (2026年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,661,658	1,532,394
電子記録債務	2,560,258	3,075,655
短期借入金	698,000	688,000
1年内返済予定の長期借入金	573,652	485,804
未払金	27,261	40,303
リース債務	74,799	51,893
未払法人税等	95,921	238,202
賞与引当金	58,550	80,652
その他	757,852	587,548
流動負債合計	6,507,953	6,780,453
固定負債		
長期借入金	1,954,354	1,456,714
リース債務	97,370	37,081
資産除却債務	—	3,079
役員退職慰労引当金	75,120	16,320
退職給付に係る負債	357,219	365,390
その他	3,200	—
固定負債合計	2,487,264	1,878,586
負債合計	8,995,217	8,659,039
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,807,750	1,807,750
資本剰余金	786,011	786,011
利益剰余金	6,072,938	6,648,352
自己株式	△3,848	△3,875
株主資本合計	8,662,850	9,238,237
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	367,976	383,475
為替換算調整勘定	249,365	234,833
退職給付に係る調整累計額	96,752	87,301
その他の包括利益累計額合計	714,094	705,610
非支配株主持分	37,512	40,077
純資産合計	9,414,458	9,983,925
負債純資産合計	18,409,675	18,642,965

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
売上高	18,046,107	18,775,003
売上原価	15,342,996	15,988,188
売上総利益	2,703,111	2,786,815
販売費及び一般管理費		
運賃	353,510	379,858
従業員給料	756,552	737,111
賞与引当金繰入額	22,199	30,612
退職給付費用	14,847	9,027
減価償却費	193,480	171,782
その他	1,026,489	1,037,710
販売費及び一般管理費合計	2,367,079	2,366,103
営業利益	336,032	420,712
営業外収益		
受取利息	95	3,258
受取配当金	81,442	92,475
貸倒引当金戻入額	821	—
為替差益	3,696	31,443
その他	19,585	18,878
営業外収益合計	105,641	146,056
営業外費用		
支払利息	31,690	38,103
手形売却損	155	—
固定資産除却損	454	—
その他	5,019	1,447
営業外費用合計	37,320	39,550
経常利益	404,353	527,217
特別利益		
国庫補助金受贈益	—	40,636
投資有価証券売却益	70,905	350,004
特別利益合計	70,905	390,640
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	4,545	—
システム障害対応費用	23,893	—
減損損失	—	25,515
特別損失合計	28,438	25,515
税金等調整前当期純利益	446,820	892,342
法人税、住民税及び事業税	147,183	275,138
法人税等調整額	306	△24,476
法人税等合計	147,490	250,662
当期純利益	299,330	641,679
非支配株主に帰属する当期純利益	3,141	2,777
親会社株主に帰属する当期純利益	296,189	638,902

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
当期純利益	299,330	641,679
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△69,200	15,498
為替換算調整勘定	112,518	△12,333
退職給付に係る調整額	63,842	△9,450
その他の包括利益合計	107,160	△6,284
包括利益	406,491	635,395
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	399,352	632,830
非支配株主に係る包括利益	7,139	2,564

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,807,750	786,011	5,840,237	△3,828	8,430,170
当期変動額					
剰余金の配当			△63,488		△63,488
親会社株主に帰属する当期純利益			296,189		296,189
自己株式の取得				△19	△19
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	232,700	△19	232,680
当期末残高	1,807,750	786,011	6,072,938	△3,848	8,662,850

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	437,177	140,845	32,909	610,931	30,373	9,071,475
当期変動額						
剰余金の配当						△63,488
親会社株主に帰属する当期純利益						296,189
自己株式の取得						△19
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△69,200	108,520	63,842	103,163	7,139	110,302
当期変動額合計	△69,200	108,520	63,842	103,163	7,139	342,983
当期末残高	367,976	249,365	96,752	714,094	37,512	9,414,458

当連結会計年度(自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,807,750	786,011	6,072,938	△3,848	8,662,850
当期変動額					
剰余金の配当			△63,488		△63,488
親会社株主に帰属する当期純利益			638,902		638,902
自己株式の取得				△27	△27
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	575,414	△27	575,386
当期末残高	1,807,750	786,011	6,648,352	△3,875	9,238,237

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	367,976	249,365	96,752	714,094	37,512	9,414,458
当期変動額						
剰余金の配当						△63,488
親会社株主に帰属する当期純利益						638,902
自己株式の取得						△27
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	15,498	△14,532	△9,450	△8,483	2,564	△5,919
当期変動額合計	15,498	△14,532	△9,450	△8,483	2,564	569,467
当期末残高	383,475	234,833	87,301	705,610	40,077	9,983,925

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	446,820	892,342
減価償却費	766,017	780,723
減損損失	—	25,515
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6,269	△12,864
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△30,109	8,171
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△55,796	△9,214
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	7,000	△58,800
賞与引当金の増減額 (△は減少)	406	22,102
受取利息及び受取配当金	△81,538	△95,734
支払利息	31,690	38,103
固定資産除売却損益 (△は益)	454	—
ゴルフ会員権評価損	4,545	—
システム障害対応費用	23,893	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△70,905	△350,004
売上債権の増減額 (△は増加)	△445,516	△471,796
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△135,040	△331,914
国庫補助金	—	△40,636
仕入債務の増減額 (△は減少)	534,071	382,339
その他の資産の増減額 (△は増加)	141,782	△30,756
その他の負債の増減額 (△は減少)	135,315	△14,707
その他	48,124	△11,954
小計	1,314,944	720,913
利息及び配当金の受取額	81,538	95,734
利息の支払額	△35,301	△37,133
法人税等の支払額	△107,617	△128,850
システム障害対応費用の支払額	△18,327	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,235,236	650,663
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△461,589	△477,332
補助金の受取額	—	40,636
無形固定資産の取得による支出	△133,998	△16,053
投資有価証券の取得による支出	△10,426	△74,746
投資有価証券の売却による収入	100,191	151,500
その他	△6,758	△9,189
投資活動によるキャッシュ・フロー	△512,582	△385,184
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△10,000
長期借入金の返済による支出	△653,652	△585,488
配当金の支払額	△63,359	△63,650
非支配株主への配当金の支払額	—	△1,724
リース債務の返済による支出	△88,074	△73,998
その他	34	△100
財務活動によるキャッシュ・フロー	△805,050	△734,961
現金及び現金同等物に係る換算差額	84,414	△10,554
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,017	△480,037
現金及び現金同等物の期首残高	3,394,018	3,396,035
現金及び現金同等物の期末残高	3,396,035	2,915,997

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計期間の期首から適用しています。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

前連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

当社グループは、包装資材事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

当社グループは、包装資材事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
1株当たり純資産額	5,907円81銭	6,265円04銭
1株当たり当期純利益金額	186円61銭	402円53銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当連結会計年度 (2026年2月28日)
純資産の部の合計額(千円)	9,414,458	9,983,925
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	9,376,945	9,943,848
差額の主な内訳(千円) 非支配株主持分	37,512	40,077
普通株式の発行済株式数(株)	1,590,250	1,590,250
普通株式の自己株式数(株)	3,039	3,054
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	1,587,211	1,587,196

3 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	296,189	638,902
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	296,189	638,902
普通株式の期中平均株式数(株)	1,587,214	1,587,201

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

役員の変動につきましては、本日発表の「代表取締役及び役員の変動に関するお知らせ」をご覧ください。

MARUTO

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

丸東産業は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

機能包材の MARUTO

ホームページ



機能包材の MARUTO

サステナビリティに関する取組みのご紹介

